

その笑顔、ひとりひとりが宝物。

Smile

2024年 7 月号

vol.699



P2-3

第59回通常総代会開催

P4-5

新役員体制が決まりました

P6

第5回安曇野の農業を守り、つなぐ農業者のつどい



INDEX

07……………ハイジの里周年祭

08・09……………安曇野豊穰宮農メモ

10……………オリジナルドレッシング新開発

11・12・13…すまいる情報チャンネル

14・15……………ほっとレポート

16……………あつまるとつながるみんなのあした

17……………あしたへのあんしん

18・19……………うれし楽し交流広場

※表紙写真 2020フォトコンテスト銀賞「灌水で虹誕生」

第59回通常総代会開催



当JAは5月30日、安曇野スイス村サンモリッツで第59回通常総代会を開きました。書面出席を含め460名の総代が出席。令和5年度事業報告や令和6年度事業計画、役員を選任など8つの議案を審議し、全て原案通り可決しました。また、「食料安全保障の強化に向けた基本農政の確立と国民理解醸成にむけた緊急決議」が提案され、満場一致で承認されました。

全8議案を可決承認

- 第1号議案 役員を選任について
- 第2号議案 令和5年度事業報告、事業報告の附属明細書及び剰余金処分案の承認について
- 第3号議案 定款の変更について
- 第4号議案 (定款附属書) 総代選挙規程の変更について
- 第5号議案 令和6年度事業計画並びに収支計画の設定について
- 第6号議案 令和6年度賦課金の額、賦課の方法、徴収の時期及び徴収方法の決定について
- 第7号議案 令和6年度における理事及び監事の報酬決定について
- 第8号議案 役員退職慰労金の支給について

開会に先立ち、千國茂代表理事組合長は「農業・JAは歴史的転換期にある。総代のみなさんとともにこの難局を乗り越えていきたい」とあいさつを述べました。

議長には浅川竹生さんを選任しました。

令和5年度は、春先の凍霜害や夏場の高温・干ばつなどの異常気象により、果樹を中心に結実不良が見られるなど出荷数量に甚大な影響を及ぼしたものの単価高により生産販売高は85億2055万円(前年対比3%増)となりました。開設から8年を迎えた

大型農産物直売所「安曇野スイス村ハイジの里」の総売上額は初めて8億円を突破し、「農家所得の増大」に貢献したことを報告しました。

令和6年度は、10年後の目指す姿の実現に向けた「JAあづみ長期構想・2022ー2024 3カ年計画」の総仕上げの年となることから、積極的な組合員との対話活動を通じ、主要事項である農業・組織・経営基盤づくりに組合員と一丸で取り組むことを確認しました。

役員を選任では、任期満了に伴い理事23人、監事5人を

選任しました。また、退任役員18人に感謝状と記念品を贈り、これまでの功績を称えました。

JA運営の新体制については特集2(P4〜5)をご確認ください。



▲議長を務めた浅川竹生さん

理事15名と監事4名が退任

役員として協同組合の先頭に立ち、ご尽力いただいた方々が同日退任されました。総代会において、退任役員には感謝状と記念品を贈りました。

小 鰐 青 林 川 木 久 充 宏 史 夫 (北 全 南 部 体 部 敬称略)	監事	丸 山 隆 也 (中 部)	代表監事	二 猿 奥 樽 鶴 内 手 堀 田 上 青 北 小 村 田 原 沼 見 川 塚 内 中 條 柳 林 坂 喜 孝 二 秀 武 裕 宏 榮 秀 明 明 子 江 美 隆 敏 啓 雄 和 夫 夫 仁 彦 弘 (全 全 奈 一 温 明 高 上 南 豊 三 烏 西 体 体 川 梓 盛 家 手 穂 科 田 川 穂 高)	理事	丸 山 一 友 (全 体)	常務理事	千 國 茂 (有 明)	代表理事組合長
---	-----------	------------------	-------------	--	-----------	------------------	-------------	----------------	----------------



▲感謝状と記念品を贈呈



▲退任役員のみなさん (当日出席)

新役員を選任投票により決定

任期満了に伴う新役員選任投票が行われ、女性理事3名を含む理事23名と監事5名が選任されました。



▲所信を述べる新役員たち





新体制が決まりました

5月30日、第59回通常総代会で新しい役員が選任され、翌31日の理事会及び監事会でJA運営の新体制が決定いたしました。
()内は選任区域



代表理事組合長
(三田)
みやざわ きよし
宮澤 清



常務理事
(全体)
ふりはた こういち
降籬 功一



常務理事
(全体)
そうま わきえ
相馬 和揮衛



代表理事専務理事
(全体)
うちだ しんいち
内田 信一

理 事



理 事
(烏川)
ひらばやし りんこ
平林 玲子



理 事
(北部)
にしやま なおみ
西山 直美



理 事
(西穂高)
さいとう しずこ
齋藤 静子



理 事
(穂高)
あおやぎ おさむ
青柳 治



理 事
(北穂高)
たけい しげお
武井 重夫



理 事
(有明)
いぬいぬま まさひろ
飯沼 正明



理 事
(明盛)
ふりはた けんじ
降旗 賢司



理 事
(中部)
まるやま あきこ
丸山 明貴子



理 事
(高家)
なかじま やすたか
中島 康尊



理 事
(上川手)
しもかた ひでみ
下里 英文



理 事
(南穂高)
ほそがや しん
細萱 伸



理 事
(豊科)
まるやま りょういち
丸山 隆也



理 事
(南部)
なかじま あつみ
中嶋 篤美



理 事
(奈川)
みなみ やまと
南 大和



理 事
(烏々・大野川)
おくはら いちろう
奥原 一郎



理 事
(梓)
にむら けんじ
二村 恵



理 事
(倭)
ふくしま あきひろ
福嶋 栄雄



理 事
(小倉)
にむら とよひこ
二村 豊彦



理 事
(温)
こばやし しろう
小林 俊夫

監 事



監事
(中部)
うちだ まさとし
内田 正俊



常勤監事
(全体)
かわかみ よしまさ
河上 芳正



代表監事
(南部)
おおむかい ひろあき
大向 弘明



監事
(員外)
なかむら かずお
中村 一雄



監事
(北部)
よこやま たかし
横山 甲

JA常勤役員担い手農家訪問

意見・要望汲み上げJA運営に反映

当 JA では、長期構想・2022-2024 3 カ年計画の主要施策の一つ、組合員との対話活動によるメンバーシップ強化に力を入れています。従来から取り組んできた地域ごとに開催する支所別総代懇談会などに加え、くらしの活動の展開など組合員の声を JA 事業などに反映できるように取り組んでいます。

宮澤清代表理事組合長ら常勤役員は6月10日から5日間、管内の担い手農家を訪問しました。地域の中核となる担い手を訪ね、生産現場の現状や課題を整理するとともに J A との結びつきの強化を図るため行いました。

期間中は、約 60 件の農家を訪問。梨やりんごを栽培する果樹農家からは「繁忙期の労力確保に苦慮している。農地継承や後継者対策も待ったなし。JA にはそうした面で力を貸してほしい」との要望がありました。

宮澤組合長は「対話活動は、農家の要望や意見を集約し、地域農業の現状や課題を把握する貴重な機会。効果的な施策を考えて、これらの声を含んだ J A 事業を展開していきたい」と話しました。



農業大賞に株式会社かまくらや

創立60周年記念企画
55年目の発掘と褒賞

第2期

当JAとJAあづみ農政協議会は6月15日、安曇野市の安曇野スイス村サンモリッツで「第5回安曇野の農業を守り、つなぐ農業者のつどい」を開き、農家組合(くみあい会)長や各部会代表、同協議会委員、JA役職員ら約200人が出席しました。

5月下旬の審査会で選出した「55年目の発掘と褒賞“第2期”」の受賞者4名と推薦者4名を表彰。褒賞を通じて、地域農業の更なる振興を目指します。

【未来開拓賞】



やま だ た い ち
山 田 太 一 さん

【後継者大賞】



つ る み り ょ う た
鶴 見 亮 太 さん

【後継者大賞】



い た は な か つ ぶ み
板 花 克 文 さん

地域の優れた農家にスポットを 第5回農業者のつどい開催

主催者の宮澤清組合長は「この褒賞は、創立55周年の節目に企画し、実施してきた。組合員から好評を得た一方で、発掘すべき人材はまだまだ地域に多くいるという意見も出てきた。来年度の創立60周年まで第2期として継続し、地域の農業振興に繋げる」と挨拶しました。創立55周年の令和元年から通算5回目の開催。

授与式では、審査委員長を務めた映画監督の河崎義祐さんから「農業大賞」の株式会社かまくらや(＝藤本孝介代表取締役社長)、「後継者大賞」の板花克文さんと鶴見亮太さん、「未来開拓賞」の山田太一さんに表彰状と記念品が授与されました。5月下旬に行った審査会で11人の候補者の中から各部門の受賞者を決めました。

受賞者による事例発表も行われ、農業大賞を受賞した同社の藤本社長は「安曇野の地の利を生かし、良質な農産物を安定供給できるようにJAらと協力し取り組んでいきたい」と力を込めました。

また、農研機構の梅本雅さんやJA長野中央会営農農政部の横澤秀紀主任調査役による講演も行いました。

※受賞者の紹介や評価のポイントなどはスマイル8月号に掲載いたします。



当JAは6月8日から2日間、安曇野市豊科の大型農産物直売所「安曇野スイス村ハイジの里」でオープン8周年を記念した「周年祭」を開きました。

安曇野産新玉ねぎやキュウリ、リーフレタスなど旬の農産物を販売したほか、柑橘類の詰め放題やマグロの解体ショー、全国の提携直売所によるご当地商品の販売など多彩な催しに、多くの買い物客で賑わいました。

多彩な催し客足増える 2日間で5316人

周年祭期間中のレジ通過者は5316人（前年対比202人増）、売上高1051万円（同比32万増）とともに増加しました。店内商品を2000円以上購入した先着200名に花の小鉢をプレゼントし、日頃のご愛顧に感謝を伝えました。

今年も店頭特設ブースで「ネオアース」や「甘70」の玉ねぎ袋を販売。好調な売れ行きで、初日は用意した600袋が1時間30分ほどで完売するなど大盛況でした。

玉ねぎ袋を買った東京都の新田美里さんは「家族みんな安曇野の玉ねぎが大好きで毎年買いに来ている。物価高で袋売りは大変助かる。早速玉ねぎステーキで食べたい」と嬉しそうに話しました。

店内入口付近にあるセンターキッチンでは、約40名の生本マグロの解体ショーが行われました。鮮魚店の割裁人が専門の包丁で手際よくさばくと来場者から歓声があがり、マグロなどの写真を撮る親子連れの姿もありました。

JAあづみ女性部による新玉ねぎスープの振る舞いもあり、試食した来場者は「甘くておいしい」と大喜びで、部員に作り方など聞いていました。

ハイジの里の後藤祐輔センター長は「初めての利用客にはハイジの里ファンに、リピーターには魅力を再確認いただけたら嬉しい」と話しました。



豊かな安曇野の大地が育てる安全・安心な自然の恵み。皆さんと一緒に元気な農業をお手伝い!

果実

『適正着果量を心がけましょう』

5月の凍霜害や強風集中降雨により、サビなどの果実被害が見られるため、できる限り障害の軽いものを残し適正着果量を確保する様に心がけましょう。予備摘果、仕上げ摘果と進めて来た作業も終盤となります。仕上げ摘果終了後は、再度園地を見回る見直し摘果を行いましょう。

りんご

今月は花芽分化にとって大切な月です。まだ仕上げ摘果が終了していない園では急いで仕上げ摘果を済ませて下さい。品種によつてはサビ果の発生が目立ちますので、見直し摘果を行う時には整形で障害の少ない果実に揃えるように努めましょう。



▲見直し摘果で大きなサビ果や肥大不良果を落とし果実を揃える

梨
小玉、変形、障害果を減らすため、引き続き補正摘果に努めましょう。

着果量の確保を心がけながら、できる限り障害の軽いものを残して下さい。また、翌年の結果枝作りのために、新梢誘引作業を行ってください。

ぶどう

摘房・摘粒作業の仕上げとなります。着果過多や大房になると成熟が遅れますので注意して下さい。果粒に水がまわり、トビ玉が出始めたら袋掛けを始めましょう。

桃

早生種の収穫が始まります。葉摘み作業や反射シートを敷く着色管理が遅れないようにしましょう。また、中生種も生育状況に合わせて着色管理を行いましょう。

プルーン・すもも

早生種の収穫期となります。品種ごとの成熟特性（外観、食味、品質）を確認し、適期収穫に努めてください。

詳しくは、各地域営農センター果樹指導員までお問い合わせください。



(梓川地域営農センター 課長代理 榑沼友和)

そ菜

今月は、病害虫が発生しやすい月となります。栽培されている植物に害虫や病気が発生していないかをこまめに観察してください。病害虫の発生が見られた場合は、速やかに農薬防除を行ってください。病気に関しては、発病前の予防が大切になりますので、予防防除に努めてください。

農薬散布を実施する場合は、ご使用になる**農薬ラベルの記載事項を遵守**するとともに、散布日は風が無く、気温が低い朝方か夕方に行いましょう。殺虫剤、殺菌剤も当然になります。除草剤の散布時は、特に隣接作物への農薬散布防止に努めてください。

●農薬商品の紹介

高品質野菜を栽培するための技術として参考にしてください。

害虫『適用病害虫・商品名・登録作物名』

『**アブラムシ類**』…マフィンン乳剤

トマト・ナス・キュウリ

『**ダン**』…マイトコーネフロアブル

トマト・ナス・キュウリ

『**アザミウマ類**』…ディアナSOJ

トマト・ナス・キュウリ

病気『適用病害虫・商品名・登録作物名』

『**灰色かび病**』…ダコニール

1000』トマト・ナス・キュウリ

『**うどんこ病**』…トリフィン水和剤

トマト・ナス・キュウリ

『**べと病**』…ベトファイター顆

粒水和剤』たまねぎ・ねぎ・キュウリ

殺菌剤には、予防薬と治療薬があります。病気が発病してしまった場合は、治療薬の散布をおすすめします。病気によって傷んでしまった部分は復活しませんが、病気の進行を止める働きがあります。ご紹介した農薬以外にも栽培されている対象作物に登録のある農薬を多数ご用意しております。

ご使用される農薬の正しい使い方など、詳しくは各地域営農センター又は、各地区担当指導員までお問い合わせください。



(梓川地域営農センター 唐澤 久智)

水稻

今月は穂肥の散布時期となりま
す。また苗箱施薬の効果による葉
いもちの防除効果の切れる時期と
なってきました。穂肥や防除適期を
逃さないようご注意ください。

施肥量(10a換算)散布時期

《1回目》

あきたこまち・もちひかり・風
さやか・NK201号 15kg
幼穂長 2mm
美山錦・NK201号 15kg
幼穂長10mm
コシヒカリ・NK201号 10kg
幼穂長10mm

《2回目》(1回目実施より1週間後)

「あきたこまち・もちひかり・風
さやか」・NK201号 15kg
「美山錦」・NK201号 10kg
「コシヒカリ」・固形136号30kg

《省力穂肥1回体系》

NKゴールドパワー 25kg
(コシヒカリ穂肥1回タイプ)・・・
幼穂長10mm

※注意点としては、田植えの時期
や標高差により生育に差が出ます
ので、実施前には必ず水田に入り、
幼穂長を確認してください。早速
ぎる穂肥の実施は、コシヒカリで
は下位節間を伸ばすため倒伏の原
因となり、遅い穂肥は品質の低下
に繋がりますので、注意をお願い
します。

高温障害対策

近年の等級低下の一因に高温障
害による胴割粒や白未熟粒があり
ます。胴割れについては出穂期から
10日間の最高気温の平均が30℃以
上になると発生しやすく、白未熟
は出穂後20日間の平均気温が25℃
〜26℃以上になると多発します。

◆高温障害発生軽減対策(水管理)

出穂期以降10日間程度水田の気
温を1〜2℃程低下させることに
より白未熟粒や胴割れの軽減効果
が期待出来るため、差し水やかけ
流し等での圃場の水温の低下に努
めましょう。

いもち病対策

昨年の夏は、高温干ばつの影響
もあり「いもち病」については発
生の少ない年でした。現在の予報
では7月は、曇天が続く雨も多い

見込みとなっております。いもちの
発生が予想されますので、注意・
防除にもお願いします。

8月は平年同様晴天の日が多い
のですが、降水量は平年並または
多い予報となっております。また昨
年いもち病の発生した圃場等は再
発の可能性ががありますので注意・
防除をお願いします。

近年は、紋枯病の発生圃場も散
見され、また夏場の異常高温によ
り盆頃にも上位葉付近の紋枯病も
散見されます。前年発生した圃場
については、注意をして頂き、防
除をお願いします。



カメムシ対策

カメムシは飛行距離の長いアカ
ヒゲホソミドリカスミカメが当J
A管内には多くなっています。地

域で畔草刈りを揃えて実施する事
により、カメムシを本田に入れな
い予防となりますので畔草刈りは
7月21日(日)までに終わらせるよ
うご協力をお願いします。

また水田内にホタルイが発生し
ている圃場では、カメムシの被害
が多くなりますので拔取り等の対
策をお願いします。



今月中旬までには、各地区で水稻
現地指導会が開催されます。幼穂長
の見方や今後の管理指導等内容を
としています。詳しい日程は各地区
営農センターにご確認ください。



(三郷地域営農センター)課長代理 逸見 守信

安曇野の食材で
つくった、
安曇野の
ドレッシング。



お肉に
サラダに



DRES SING
feel azumino

feel azumino
公式Instagram



DRES SING(ドレッシング)は、
サラダだけでなく、日々の料理やおかずを
美味しく着飾って、はなうたを歌いながら
安曇野を感じるドレッシング



JA AZUMI × KIIIYA cafe & hotel

JAあづみと、安曇野のカフェKIIIYAが
協働で開発した安曇野を感じるドレッシング。
Instagramで、ドレッシングを使ったレシピを
公開しています。どうぞ、安曇野を感じてください。

6/22 Saturday 販売開始

販売店舗
安曇野スイス村ハイジの里・KIIIYA(キーヤ)



▲センターキッチンで試食販売した「DRES SING」

6月
22日

当JAと、カフェ・宿泊施設を併設する安曇野市穂高のKIIIYA(キーヤ)は、安曇野産の食材を使った新商品「DRES SING」を協働開発しました。1本140ml 税込800円。

当JAが独自の加工品を手掛けるのは7年ぶりで、22日には安曇野スイス村ハイジの里でお披露目も兼ねて販売しました。

新鮮なアスパラガスやトマト、キュウリなどが並んでいるセンターキッチンでは、カットされた野菜やサラダチキンにドレッシングをかけて、来場者に試食販売を実施。キーヤはキッチンカーでドレッシングに合う料理を販売しました。ドレッシングをセットで買った来場者は「パッケージが可愛いので普段使いだけでなく、お土産にも喜ばれそう」と好評でした。



創立60周年記念

JAあづみ

新本所建設記念定期貯金

令和6年
取扱期間 7月1日(月) ▶ 9月30日(月)

JA あづみ本所は、老朽化や耐震性の問題等から長期構想 2022-2024 3ヵ年計画に基づき、安曇野市豊科の現本所敷地内に、豊科支所を含む新本所に建て替えます。令和6年9月末の完成を見込み、営業開始は同年10月を予定しております。

個人のお客様対象

定期貯金 新規ご契約

期間を決めてお得に貯蓄

預入金額 **20万円以上**

預入期間 **1年**

※ATM、インターネットバンキングによる預入は対象外となります。

- 正組合員・准組合員の方
- JAカードご契約の方
*家族カード・新規ご契約含む

特典 **店頭金利 + 0.075%**

- 上記以外の方

特典 **店頭金利 + 0.025%**



個人のお客様対象

JAカード 新規ご契約

JA独自のいろんな特典を (家族カード含む)
備えたクレジットカードです

JA直売所、ファーマーズマーケット、
安曇野スイス村ハイジの里で
JAカードをご利用で

ご請求時に **5%割引!!**



令和6年9月末
完成予定!!



さらに!! 令和6年9月30日までに、JAカードの新規ご契約(家族カード含む)で『まごころ商品券1,000円分』プレゼント!

※現在ご契約中の定期貯金からの書替については、一定の条件がございますので金融窓口へご相談ください。

詳しくは各金融店舗へお気軽にお問い合わせください。



有明出張所 ☎83-2211 堀金支所 ☎72-2910 三郷支所 ☎77-2066 本所貯金課 ☎72-2936
穂高支所 ☎82-3115 豊科支所 ☎72-2840 梓川支所 ☎78-3022

果実選果所で働いてみませんか

安曇野ブランドの果実を全国各地へお届けするため、一緒に働いてくれる季節スタッフを募集します。(8月初旬頃から12月20日頃まで)

女性が元気に働いている職場です

▶勤務場所

- 果実中央選果所(安曇野市三郷温1283)
- 果実南部選果所(松本市梓川梓4735)
- 果実小倉選果所(安曇野市三郷小倉3478-1)

▶募集要因

リンゴなどの選果・荷造り業務・製品積み込み作業をお願いします。

男女問わず、幅広い年代の方々が活躍できるお仕事です。未経験者大歓迎。

(定員に達し次第募集を終了します)

▶条件

- (1) 賃 金 時給1,010円(950+60円~)
- (2) 手 当 休日・特殊・精勤・繁忙・年末通勤手当あり
- (3) 通 勤 マイカー通勤可
- (4) 勤務時間 午前8時~午後5時

▶お問い合わせ、お申込み

果実中央選果所 Tel 77-3306

果実南部選果所 Tel 78-3014

※(受付は 月~金 午前9時~午後4時)

※電話等でご連絡いただければ勤務内容等についてご相談をお受けいたします。

※面接時は自筆履歴書(写真添付)をご持参ください。面接日は追ってご連絡いたします。

ジュース・ワインの製造業務スタッフ(正社員・アルバイト)を募集いたします

急募

経験者優遇 フォークリフト免許お持ちの方大歓迎

仕事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ジュース、ワインの製造業務全般 ・自社農園の栽培、収穫作業 ・醸造作業補助 ・商品の検品、梱包、出荷作業 ・倉庫等への運搬作業(2トントラック、軽トラック) ・工場内の清掃 ・棚卸業務(毎月末に実施します)
給 与	経験、能力に応じて決定いたします(詳しくは面接にて) ※3ヶ月間の試用期間があります
勤務時間	フルタイム 8:30~17:00(休憩1時間・午後15分) 基本週5日勤務(当社カレンダーによる)
福利厚生	交通費支給(上限あり)、有給休暇、社会保険完備
応募資格	とくにありませんが食品製造業務経験者大歓迎です
応募人数	若干名
勤 務 地	株式会社あづみアップル 本社工場 (〒399-8201 長野県安曇野市豊科南穂高5567-5) または、梓川ジュースセンター (〒390-1702 長野県松本市梓川梓4764-2)



【お問い合わせ】

株式会社あづみアップル

〒399-8201 安曇野市豊科南穂高 5567-5

電話番号 0263-73-5532 (管理部)

メール: info@swissmurawinery.com

HP: https://www.swissmurawinery.com

JAファームみどりの店からのお知らせ

過酷な夏の暑さ対策、快適な作業環境のために！

空調服

バートル「エアークラフト」

バッテリー・ファンは京セラ製、最大級の高出力22Vバッテリーで涼しさNo.1！撥水加工、UVカット、遮熱効果のアルミコーティング。衣服内に空気を取り入れて循環させることで体表面の汗が蒸発、その気化熱で体を冷やして清涼な着心地を提供します。風力は4段階に切替可能、半袖ブルゾンまたはベスト、バッテリー・ファンのセット

【税込 = 22,540円～】



水冷式ベスト「アイスマンベスト」

「水」と「ペットボトル」を入れるだけの簡単操作で冷たい水が体中を駆けめぐります。背中・肩・脇を約1時間30分～2時間しっかり冷やします。冷凍ペットボトルを入れ替えるだけで、冷たさすぐに復活！約12時間稼働する専用バッテリー付き。

【税込 = 21,780円】

季節商品のため、品切れの際はご容赦ください。

【初開催】親子で食農！農家見学ツアー

当JA管内の親子を対象に、農業や食の大切さを知ってもらうため地元の農家見学・収穫体験ツアーを下記の通り実施いたします。

【開催日時】令和6年8月10日（土）9時～

【内 容】夏秋いちごのハウスやりんご・桃園、安曇野スイス村ハイジの里の見学など

【募集人数】親子20名程度。当JA管内（安曇野市穂高・堀金・豊科・三郷地区、松本市梓川・奈川・大野川安曇地区）にお住まいの方、又は当JA組合員。原則親子での参加とし、児童は小学生以上とします（未就学児については要相談）

【募集期間】7月26日（金）まで ※定員になり次第終了

【参加費】・大人ひとり3,000円（参加者本人が当JA組合員の場合2,000円）
・子供ひとり1,000円

【連絡先】総務開発事業部総務課組織くみあい員センター（☎0263-72-2930）



募集作品

JAあづみ管内（安曇野市穂高・堀金・豊科・三郷地区と松本市梓川・島々・大野川奈川地区）の農作業風景や伝統（文化・食・工芸・祭りなど）が含まれ季節感のある作品。

未発表写真に限ります。デジタルカメラでの応募は500万画素以上で撮影されたものを望みます。

※入賞作品は、JAオリジナルカレンダー、JAあづみホームページ等に活用します。

応募受付

令和6年8月1日（木）から8月31日（土）まで（当日消印有効）

賞

金賞・銀賞含めた各賞

※詳しくは、スマイル8月号に掲載いたします。



フォトコンテスト詳細



JAあづみ
2023フォトコンテスト
金賞「豊穣を祈って」

お問い合わせは、総務課フォトコンテスト事務局（☎72-2930）まで

テレビ取材で夏秋いちごPR 新品種は糖度の高さが特徴

5月23日



安曇野市堀金にある堀井勇司さん（JAあづみ夏秋いちご部会）のいちごハウスでSBC信越放送の「すくだけテレビ」（生放送）の収録が行われました。

堀井さんは、取材で訪れたリポーターの熊谷志帆さんに夏秋いちごの魅力や新開発した品種の特徴などを説明しました。

新品種を試食した熊谷リポーターは「香りが強くて瑞々しい。甘くてとても美味しい」と笑顔でレポート。堀井さんは「今までの品種に比べて香りが強く、糖度が高いのが特徴ですね」と解説しました。



▲夏秋いちごの魅力を伝える堀井さん

あぐりキッズスクール(果樹コース)開講 りんごで摘果作業体験

5月26日



安曇野市三郷のりんご農家帯刀洋亮さんの園地で農業体験講座「あぐりキッズスクール(果樹コース)」を開講し、親子20組54名が参加しました。晴天の下、りんごの摘果作業を家族で楽しみました。

園主の帯刀さんは「農業に関心を持つ多くのみなさんに参加いただけて嬉しい。楽しんで作業して欲しい」とあいさつ。参加者は、初体験の摘果作業に苦戦しながらも、家族で写真を撮るなど作業を楽しんでいました。

林英菜さんは「甘くて大きいりんごになって欲しい」と笑顔を見せました。



▲摘果のポイントを伝える帯刀さんと参加者

田楽太鼓で豊作祈願 9年ぶり再開

5月26日



安曇野市三郷の降旗賢司さんの田んぼで、米の豊作を祈願する田楽太鼓の演奏が行われました。松本市の本郷若獅子太鼓の小学生15人が力いっぱい太鼓の音色を響かせました。

降旗さんは浅間温泉火焰太鼓保存会の副会長を務め、子供たちに若獅子太鼓を指導しています。東日本大震災のあった年に復興を願って始めました。5回実施した後は休止していましたが、年始めに能登半島地震があり9年ぶりに再開しました。降旗さんは「米の豊作と被災地の復興を祈願できた。子供たちにも農業が無くてはならないものだ」と話しました。



▲田んぼに太鼓と笛の音色が響いた

手作りお弁当の日に 地元のアスパラ提供

5月27日



安曇野市と連携した取り組み「手作りお弁当の日」に合わせて、市立豊科東小学校6年生28人に、市内の生産者が育てた旬のアスパラガスを提供しました。同市では、令和3年度から市内小中学校17校で実施しています。提供した食材を使って児童自らお弁当をつくることで、地元の農産物や農業、地産地消などへの関心を高めようとする企画。

同校で贈呈式が開かれ、JA職員が代表児童に旬のアスパラガス約200本を手渡しました。販売開発課の三石祥代さんは「お弁当に入れたりして美味しく味わって欲しい」と呼び掛けました。



▲アスパラガスの特徴を説明する三石さん

畑で育てる陸(おか)わさび収穫期 収穫量30トンを見込む

5月27日



地元のわさび加工品メーカー(株)マル井と連携し、栽培している陸わさびが収穫期を迎えました。同市堀金の丸山啓吉さんとアイコさん夫婦は、2畝のビニールハウスで陸わさびの収穫作業を行いました。鎌を使って8センチほどの青々としたわさびを根元から刈り取り、出荷コンテナに入れました。

丸山啓吉さんは「比較的手が掛からず、自分たちのペースで作業が出来る。全量取りも安心要素で、夫婦でやるにはちょうどいい」と話しました。収穫作業は7月上旬頃まで続き、収穫量は管内全体で昨年並みの約30トンを見込んでいます。



▲陸わさびを収穫する丸山さん

父の日にひまわりを 最盛期前に目揃い会

6月5日



当JA管内で、ひまわりの出荷が本番を迎えました。令和6年度は栽培戸数45戸で、販売計画は2100万円。出荷量は45万本を見込んでおり、7月中下旬をピークに関西や中京方面の市場へ出荷します。出荷最盛期を前に安曇野市堀金のそ菜特産流通センターで出荷目揃い会を開きました。生産者ら約20人が参加、販売情勢や出荷規格、荷造り方法などを確認しました。

太田明久さんは「見た目通り元気が出る花なので、プレゼントの他にも部屋に飾って楽しんで欲しい」と願いました。



▲出荷規格を確認する生産者

セレモニーフェア開催 盆提灯など多数展示

6月6~9日

当JAと葬祭事業を手がける県JAグループの長野エコープサプライズは、安曇野市豊科のJA虹のホールとよしなで「セレモニーフェア」を開きました。盆提灯の展示販売や各種相談を受け付けました。会場には、盆提灯や霊前灯などを展示したほか、JAセレモニーの割引特典がある催事用定期積金「かけはし」の会員受付やギフト商品展示、葬儀・法事に関する相談も行いました。

盆提灯を購入した組合員は、「祖先を華やかに迎えるために欠かせないもの。灯りを頼りに迷わず顔を見に来てください」と話しました。



▲盆提灯の特徴を説明する担当者と来場者(右)

あぐりスクールサポート 食や農の大切さを伝える

6月6日

次世代の子どもたちに食や農の大切さを伝える食農教育「あぐりスクールサポート」がスタートし、今年で9年目を迎えました。6月までに、管内の小学校6校に田植えや大豆の種まきを手ほどきしています。苗などは当JAが提供。

市立三郷小学校2年生の大豆の種まき体験学習をサポートしました。JA職員が手分けして指導を行い、児童163人は同校に隣接する畑に「ナカセンナリ」の種をまきました。

初めて豆まきをしたという児童は「大きく育て、たくさん豆腐を食べたい」と嬉しそうに話しました。



▲児童に種まきのポイントを手ほどきするJA職員(右)

安曇野産果実出荷スタート ブルーベリー大粒で品質上々

6月12日

当JA管内で令和6年産の安曇野産果実のトップを切つてブルーベリーの出荷が始まりました。果実南部産果所では、持ち込まれたブルーベリーの検品作業を行いました。

営農経済事業部果実課によると、大粒傾向で、粒ぞろいもよく品質は上々。順調に生育しているといえます。

この日は、JA職員約10人が虫害果やスシのほか、過熟果などがパック内に混入していないか検品。等級ごとに箱詰めし、約140パック(1パック1100g)をJA直売所へ出荷しました。8月上旬までに約4万8000パック(同)を首都圏や関西方面の市場にも出荷する予定です。



▲検品作業を行うJA職員

安曇野産玉ねぎ出荷始まる 端境期出荷で高単価目指す

6月12日

安曇野市豊科高家にある玉ねぎ共同乾燥調整施設で玉ねぎを初出荷しました。令和6年産は定植期の降雨や4月の少雨により小玉傾向ではあるが、地元市場からの引き合いは強く、消費者ニーズに応えた出荷を進めています。

この日は、乾燥の終わった玉ねぎを選果ラインに載せ、1玉ずつ手作業でチェックした後、自動でS、2Lの4等級に分けられた玉ねぎを等級別に箱詰めし、約130ケース(1ケース20kg)を県内や中京方面の市場に出荷しました。選果作業は北海道産が出回る前の7月末まで続く見通しです。



▲玉ねぎを選果する選果員ら

夏秋いちご出荷本格化 販売計画4億4332万

6月12・14日

夏秋いちごの出荷が本格化しています。令和6年度はJAあづみ夏秋いちご部会全体で出荷数量20万kg、販売計画は4億4332万円を目指します。同部会市場部は12日、業務部は14日、安曇野市で「出荷目揃い会」を開きました。両日とも部会員やJA職員らが参加、営農経済事業部農産課の手塚達也営農指導員が出荷規格などを説明しました。



▲規格を確認する部会員

カーネーション出荷目揃い会 品質差減らし信頼される産地へ

6月19日

JAあづみカーネーション部会は、安曇野市堀金のそ菜特産流通センターで出荷目揃い会を開きました。部会員やJA職員ら5人が参加、営農経済事業部農産課の小山幸富営農指導員が販売情勢や出荷規格などを説明しました。

令和6年産は生育期の朝晩の気温が低かった事により、生育が若干遅れ気味だが、ポリウムはあり品質は良好。徹底した選別により信頼される産地形成を進めます。

唐澤秀昭部会長は「病害虫に気をつけるとともに厳正な選別により産地の評価に繋げたい」と意気込みました。



▲規格を確認する部会員たち

あつまる つながる

みんなのあした

第10回記念信州安曇野ハーフマラソン開催

おにぎり振舞いおもてなし

6月2日

第10回記念信州安曇野ハーフマラソン（実行委員会主催）が、安曇野市の豊科南部総合公園を発着点とするコースで開かれました。



JAあづみ女性部

ハーフマラソンの部(21,097.5キロ)には、県内外から5,083人、ファミリーランの部(2キロ)には3,04組662人が出場。参加者は時折雨が降る中、初夏の安曇野を駆け抜けました。



JAあづみ女性部員らは、同公園の特設ブースで安曇野産「コシヒカリ」で握ったおにぎり約3,500個とおにぎり味噌(60キロ)を振舞いました。



ハーフの部は、午前8時半の号砲で二斉にスタート。大会ゲストで五輪メダリスト有森裕子さん(マラソン)、柔道家の篠原信二さんらの声援を受け、農業用水路「拾ヶ堰」に沿いなどを力走。

完走後のランナーを出迎えた女性部員約10人は、「お疲れさま」「ゆっくり休んでくださいね」などとランナーに労い声をかけていました。

同JA女性部によるおにぎりとおにぎり味噌の提供は10年目。矢口美智子部長は「部員らで協力し、ランナーのみなさんにしっかりとおもてなしができた。安曇野産米のPRにも繋がったと思う」と嬉しそうに話しました。



▲走り終えたランナーにネギ味噌を振る舞う部員たち④

施設見学通じてSDGs学び

5月31日



▲施設の役割や仕組みを学びました

JAあづみ女性部有明支部は、SDGsについて学ぶ取り組みの一環として安曇野市にある終末処理場「アクリアピア安曇野」とごみ処理施設「穂高クリーンセンター」を視察しました。部員21名が参加、施設内を見学しながら、施設管理者に疑問点を質問するなど、施設の仕組みや役割について学びました。秋山やよい支部長は「豊かで美しい水と大地を守るため暮らしの中で、SDGsの想いを深くし、実践する大切さを部員らとともに確認でき有意義な学習会となった」と話しました。

新玉ねぎのおすすめレシピ紹介

6月15日



安曇野市で玉ねぎ祭り（実行委員会主催）が開かれ、直売と収穫イベントを楽しむ家族連れなどで賑わいました。同市豊科にある（農あべり安曇野）（田中榮夫組合長）の圃場では、長野朝日放送の「駅テレマルシェ」の収録が行われ、JAあづみ女性部南穂高支部員5人が出演しました。

部員らは、タレントや県内のアイドルグループに新玉ねぎを使った丸ごと煮や天ぷらなどおすすめレシピを紹介。試食を通じて地域の特産品をPRしました。山崎よしみ支部長は「部員のみなさんに協力いただき、地域のために玉ねぎの美味しさをPRできてよかった」と話しました。



▲新玉ねぎの美味しさをPRしました

生き生き塾のお知らせ

6月6日、安曇野市豊科南穂高の畑で第13回生き生き塾を開講しました。昨年の10月に播種した菜の花の刈り取りを行いました。今後、搾油し管内の給食センターに寄贈する予定です。



あしたへのあんしん

母の日には、榆のお母さん達に感謝を入れて手作りカードと手作りカーネーションのお花をプレゼントしました。いつもお手伝いいただきありがとうございます。

薔薇の綺麗な時期にもなりまして、安曇野市豊科の近代美術館に薔薇を見に出掛けました。色とりどりの豪華な薔薇の花にうっとりとして、「綺麗だね」「いい香りがする」などと歓声を上げ楽しんできました。

デイサービス
あんしんの里

榆

榆の畑の玉ねぎを収穫しました。利用者さんは玉ねぎの生育状況を見ながら、収穫を楽しみにしていましたので、みなさんはりきって収穫作業を行ってくれました。少し小ぶりではありましたが、有り難い自然の恵みに感謝し、美味しくいただきました。

あんしん 広場

福祉相談会のお知らせ

【日時】 7月17日(水)
10時~12時

相談
無料

【場所】 JAあづみ南穂高ふれあいセンター

【内容】 福祉の専門家(介護支援専門員・介護福祉士)がわかりやすく相談に応じます。※相談無料 予約優先

ご予約・問い合わせ先

JAあづみ訪問介護事業所 0263-72-2148

JAあづみ居宅介護支援事業所 0263-87-0380

令和6年度「あんしんセミナー」のご案内

“自分のこと、ちょっと地域の事考えよう。
拡げよう地域の助け合い!”

	月/日	曜日	演題	講師
3回	7月27日	土	みんなが自分を生かし 地域で生き生き 講師:安曇野市公民館長 藤松信二郎さん	
4回	8月10日	土	より安心して暮らすことが 出来る地域共生社会を目指して 講師:地方独立行政法人東京都 健康長寿医療センター研究所 社会参加と社会貢献チーム研究員 櫻井良太さん	

〈セミナー会場〉

地域支え合いセンターあんしん
〒399-8201 安曇野市南穂高 2728-1
参加費:各回 600円 (一般 1,200円)

お申し込み・ご注文・お問い合わせ先

特定非営利活動法人
JAあづみくらしの助け合い
ネットワークあんしん
(地域支え合いセンター)
TEL.0263-71-2828
FAX.0263-88-2802



デイサービス
あんしんの里

南穂高

初夏の陽気に汗ばむ日も増えてきました。畑作業も本格的に始まり、今回はさつま芋の苗を植えました。職員が耕した畝に利用者さんに苗を植えていただきました。慣れた手つきで「この辺りでいいの!」「育つたらどうやって食べる?」などと話しながら作業をしました。また、後日たまねぎを収穫しました。利用者さんと一緒に収穫作業を楽しむことができました。「大きな玉ねぎになったね」「早く食べてみたいね」などと収穫の喜びを堪能しました。



年金相談室

年金の専門家（社会保険労務士または年金相談員）
がわかりやすく相談に応じます。

夜間や週末も開催しております。お仕事帰りやお
休みの日にもお気軽にお越し下さい。

日	時	場所
7月17日(水)	9:00~15:00	三田ふれあいセンター
18日(木)	17:00~19:00	梓川支所
8月17日(土)	10:00~16:00	三郷支所
19日(月)	9:00~15:00	堀金支所
21日(水)	9:00~15:00	豊科支所
22日(木)	17:00~19:00	穂高支所
24日(土)	10:00~16:00	有明出張所
27日(火)	9:00~15:00	倭ふれあいセンター



シェフ 永井のおすすめ

初夏の野菜のペペロンチーノ

「キッチン職人」の
オーナーシェフ
永井智一



材料(2人分)

- スパゲティ (1.6mm) 100g
- ニンニク (みじん切り) 1片
- アンチョビフィレ 1枚
- タカノツメ 1本
- オリーブ油 大さじ2
- キュウリ (すりおろし) 1本
- トマト (1cm角切り) 1個
- ミョウガ (輪切り) 2個
- 大葉 (千切り) 10枚
- ナンプレー 小さじ2
- レモン汁 小さじ2
- 塩・こしょう 適宜

作り方

- フライパンにオリーブ油、ニンニク、アンチョビフィレ、タカノツメを入れ、弱火で5分ほど温め、タカノツメを取り出す。
- 鍋に1Lの湯を沸かし、塩13g(分量外)を加えてスパゲティをゆで、ゆで時間の1分前あげる(ゆで汁は取っておく)。
- (1)のフライパンにゆで上がったスパゲティを入れ、ゆで汁を大さじ3ほど加え、中火にかけ、ゆで汁を吸わせておく。
- ボウルに合わせたあえ衣と(3)のスパゲティを入れて混ぜ合わせ、皿に盛り付け塩・こしょうを振って出来上がり。

CROSSWORD PUZZLE パズル

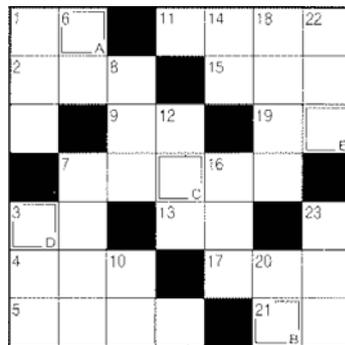
タテのカギ

- 小説を書く人をこう呼ぶことも
- 貼り合わせて合板を作ります
- アジやイワシと並んでよく食べられる青魚
- 天の川を渡って織り姫に会いに行きます
- 春がスプリングなら夏は
- 目で見える範囲のこと
- 手首のこと。——バンド
- 2024年の夏季五輪が行われる都市
- 渡り——を通過して隣の校舎へ行った
- アウトターの反対語
- ウイスキーはこの中で熟成します
- 病気の治療や予防に使われます
- 打ち上げ——、線香——

ヨコのカギ

- 七夕の短冊を付ける植物
- 鳥が羽ばたかせるもの
- 東北地方で牛のこと
- だしじゃことも呼ばれます
- ひ孫の子ともです
- ロンドンの——空港は英国最大の国際空港です
- ボンボンと地面で突いて遊びます
- 高校球児が試合をするときに履きます
- ピザにあるものは傾いていることで有名です
- シャンプーの後で使う人もいます
- 侍が腰に差していたもの
- ふり構わずがむしゃらに取り組んだ
- 漢字などにつける小さな文字

Q. 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



(JA広報通信より引用)

応募ハガキの記入方法

(皆様の声をお寄せ下さい)

63 399-8283 安曇野市豊科
JAあづみ総務課 四二七〇一六
スマイル編集委員会

① クイズの答え
② 郵便番号・住所
氏名・年齢・職業
電話番号
③ JA・広報誌への
ご意見、日頃の
出来事など

応募締切 7月19日(金)必着

正解の中から抽選で3名の方に、JAまごころ商品券(1,000円分)をプレゼントします。
(毎月20日頃発送)

A.6月号の答え



解答 A B C D
(十) (力) (夕) (ツ)

応募総数 51 通

当選者 安曇野市 荒井さん
安曇野市 中田さん
松本市 斉藤さん

介護のプロでも、自分の家族の介護は難しい

経験豊富な介護のプロであっても、いざ自分が家族の介護をする立場になると、いつもと同じ判断ができなくなる場合があります。

■ 実の親に怒鳴ってしまった

ベテランケアマネジャー ケアマネジャーとして15年のキャリアを持つKさん（男性・50代）の父親は、車で20分ほど離れた実家で1人暮らしをしています。父親に物忘れ症状が出ていることに気付いたKさんは、病院での診断や介護保険の申請を促しますが、父親は「何も困っていない！ 必要ない！」と聞き入れません。Kさんは、父親を否定せず、寄り添いながら説得していましたが、不安と心配が募って余裕がなくなってしまうのでしよう。先日、とうとう「いいかげんにしろ！ もう、サポートが必要な状況なんだと認めろよ！」と、怒鳴りつけてしまったのです。Kさんは「プロとして、あってはならない言動を取ってしまった」と後悔しています。



「まった……」と、自信を失いかけたそうです。

■ 他者であるプロの介入が必要不可欠

家族の介護に直面したときは、地域包括支援センターをはじめとした窓口とつながることが、適切な支援を受ける第一歩です。冷静になったKさんは「自分だけで父を説得しようとしてしまったら、実家近くの地域包括支援センターに電話しました。相談員から「お話を聞かせてください」と訪問する形で認定調査をするのはどうでしょうか？」との提案があり、その後2カ月ほどで介護保険サービスを受ける段取りができました。Kさんは、「家族とは距離感が異なる他者の関わりがあつてこそ、介護はうまくいくのだと痛感しました」と話します。さらに、家族だけで介護を抱え込みがちな人にも自分の体験を伝え、プロの介入を積極的に呼びかけているそうです。

介護のプロであっても難しいのが自分の家族への対応です。プロでない私たちであればなおさらでしょう。1人で頑張らず、プロをどんどん頼ってくださいね。

今月の星占い

- 牡羊座 (3/21~4/19)**
家族と過ごす時間を大切に。レジャープランは気合いを入れて。華やかなスポットにツキがあります。おしゃれも吉
- 牡牛座 (4/20~5/20)**
予定は前倒しで進めましょう。下旬は暑気払いプランを計画。生活にめりはりをつけることでより充実。メモの習慣がO
- 双子座 (5/21~6/21)**
高め安定運。ルーティンワークの効率アップを図りましょう。余裕が生まれ、いい思い出つきがあたりそう。旅行が吉
- 蟹座 (6/22~7/22)**
勢いのある好調運。イニシアチブを発揮すれば、さらに充実。周りからも感謝されます。人の集まる席にツキ
- 獅子座 (7/23~8/22)**
上昇運。うまくいかないことは原因究明から。正攻法が解決への近道です。交渉は後半が有利。準備は入念に
- 乙女座 (8/23~9/22)**
コミュニケーション運が活発化。疎遠になっていた人とも連絡が取れそう。同窓会などを企画するのもお勧めです
- 天秤座 (9/23~10/23)**
思うようにならないことが多くいら立ちがちですが、それも次第に解消。後半は味方が現れます。友人とお茶を
- 蠍座 (10/24~11/22)**
困難を乗り越えて結果を出せます。諦めずに忍耐力を発揮しましょう。旅行は初めての場所にツキあり
- 射手座 (11/23~12/21)**
スローペースですが進展が見られます。後半、運勢は大きく上昇。あなたの望む方向に風向きが変化。地道に交渉を
- 山羊座 (12/22~1/19)**
運勢は盛り上がりを見せています。一筋縄ではいきませんが、ワクワクするような体験も。パカンスの予定を立てて
- 水瓶座 (1/20~2/18)**
気になることは多そうですが、あまり神経質にならないように。おとなしく待っていた方が好結果に。掃除が吉
- 魚座 (2/19~3/20)**
良好運。前半は大きな追い風に恵まれます。善は急げで行動を。後半は話をよく聞き冷静に。感情的にならないで

みんなの声

少しばかり畑で野菜作りをしており、広報誌の「そ菜」の記事を参考にさせて頂いておられます。天候不順で悩みながらの野菜作りです。
(安曇野市 島田さん)

安曇野ハーブマラソンのボランティアに息子達が参加しました。雨の中のボランティアは予想以上に大変だったそうですが、いい経験ができたと思います。
(安曇野市 塩川さん)

オープンガーデンを見ました。20m超のハンソキヤヒノキ、キハダ、オオヤマレンゲなどが咲き自然の山の中のような庭でした。
(安曇野市 降旗さん)

ハイズの里の周年祭に出かけました。農産物のイベント会場は大盛況でしたが、玉ねぎを買いました。採れたての安曇野産玉ねぎはPR通りの味で大満足です。
(松本市 齋藤さん)

編集後記

あっという間に7月がやってきて熱中症に注意が必要な季節になりました。屋内にいるときやのどが渇いていない時もこまめな水分補給を行い、熱中症を予防しましょう。

7月の連休には家族でプチ旅行に行く予定です。日常の忙しさを忘れ、ゆっくりとした時間を楽しみたいと思います。
(Y・N)

理事会報告

〈6月26日開催〉

- 第1・四半期決算概況について
- 信用事業及び信用事業に係る財産の状況に関する説明書類（ディスクロージャー誌）について 他

スクラム

6月18日現在

- 直売所「安曇野スイス村ハイジの里」登録会員 / 722

創立60周年記念企画

第50回

かかし祭り

とき

7/13(土)・14(日)

午前8時30分～午後3時まで

(みどりの店は午前8時30分～午後6時30分まで)



名物かかし
大集合!!



入場
無料

かかし
人気投票
実施します

ところ 安曇野市堀金

JAあづみ総合事業基地 みどりの店
ファミリーマート烏川店、JAオートパル

農業機械・園芸用品・農作業用品
スマート農機具の展示・食料品・家電製品
家庭用品・自動車など

大奉仕価格で販売!

イベントのご案内

13日
(土)

- 安曇野市消防団音楽ラッパ隊演奏..... 9:00～
- 女性部シャベラーズ26(スコップ三味線演奏).... 11:00～
- 和太鼓 辿(てん)による演奏..... 13:00～

14日
(日)

- 楽しい家庭菜園教室..... 9:00～
- 安曇野キッズダンス..... 11:00～/13:00～

両日

- JAスタンプラリー..... 8:30～15:00
- わくわく大縁日..... 8:30～15:00
- 虹マスつかみどり大会..... 10:00～/14:00～

※イベントは、天候等により中止となる場合もありますので、ご了承ください。
ご不明な点がございましたら、営農経済事業部までお問い合わせください。

(☎0263-73-6860)

あづみ農業協同組合

●スマイル/No.699 2024年7月1日発行
 ●発行人/宮澤 清
 ●編集/スマイル編集委員会 編集事務局/総務開発事業部総務課
 〒399-8283 長野県安曇野市豊科 4270-6
 ●http://www.ja-azumi.iijan.or.jp/ ●印刷/有限会社安曇印刷



JAあづみHP

＼SNS で旬な情報を投稿しています／



MATSUMOTO Yamagata F.C.

JAあづみは松本山雅F.C.を応援しています